

こちら編集委員会です

【2024年下半期の学会誌（7～12月号）で 最も多くダウンロードされた記事はこちら！】

学会誌掲載記事のweb閲覧状況を半期に一度集計しています。今回は2024年7月から12月までに掲載された記事で、掲載後3ヶ月間のダウンロード数が最も多かった記事を10位まで紹介します。

	掲載号	題目	第1著者（所属）
第1位	100-10	解説「直線磁化プラズマを用いたプラズマ乱流研究の新展開」	文 賛鎬 (九州大学応用力学研究所)
第2位	100-8	サロン「核融合科学の新しいパラダイムに向けて―核融合科学研究所の改革」	吉田 善章 (核融合科学研究所)
第3位	100-9	研究論文「スパースモデリングを用いたトモグラフィー解析手法の開発」	武田 健太郎 (広島大学大学院 先進理工系科学研究科)
第4位	100-12	解説「セシウムフリー水素負イオン源 ―核融合プラズマでのNBI加熱に向けて―」	笹尾 真実子 (同志社大学研究開発 推進機構)
第5位	100-8	解説「電子レンジで新しいベリリウム精製技術」	中野 優 (量子科学技術 研究開発機構)
第6位	100-11	解説「レーザーフュージョン研究の最前線 ～スタートアップ企業から見たレーザーフュージョン～」	松尾 一輝 (株式会社 EX-Fusion)
第7位	100-7	講座「宇宙天気研究に基づく社会インフラ防護と被害予測」 9. 太陽面爆発現象の予測	草野 完也 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所)
第8位	100-11	小特集「核融合炉のための高温超伝導体開発の現状」 2. 高温超伝導テープ線材の開発の現状	山田 穰 (中部大学 薄膜研究センター)
第9位	100-7	小特集「古くて新しい新古典輸送理論の新展開」 2. 新古典輸送理論の概要	佐竹 真介 (核融合科学研究所 構造形成・持続性ユニット)
第10位	100-9	解説「グラフ理論による低温プラズマ中の化学反応ネットワークの可視化と応用」	酒井 道 (滋賀県立大学工学部)

2024年下半期は、プロジェクトレビュー掲載がなかったのでダウンロード数が上半期の半分以下になっています。解説や講座などは大学院生や若手研究者にも分かりやすく執筆しておりますので、是非ご覧下さい。また、紙媒体の学会誌もいいですが、電子ファイルはいつでもどこでも読むことができますので、皆さんこの機会にプラ核学会フォルダを作って、気になる記事をダウンロードしてみてもはいかがでしょうか。あの記事どこに書いてあったかな～、ということも関連キーワードでフォルダ内記事を検索できるので、非常に便利です。これからの時代は必須になってくるかもしれませんね。

<https://www.jspf.or.jp/journal/index.html>